様式第１の２（第１条の６関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 危険物 | | | 仮貯蔵  仮取扱い | 承認申請書 | | | |
| 年　　　月　　　日  仁淀消防組合消防長　様  申　請　者  住　所　　　　　　　　　　（電話　　　　　）  氏　名 | | | | | | | | | |
| 危険物の  所有者、管理者  又は占有者 | | 住所 | 電話　　　（　　　） | | | | | | |
| 氏名 |  | | | | | | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの場所 | | 所在地  ・  名称 |  | | | | | | |
| 危険物の類、品名及び最大数量 | | |  | | | | 指定数量の倍数 | 倍 | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの方法 | | |  | | | | | | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの期間 | | | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで　　日間 | | | | | | |
| 管理の状況  (消火設備の設置状況を含む) | | |  | | | | | | |
| 現場管理責任者 | | 住所 | 緊急連絡先　　　（　　　） | | | | | | |
| 氏名 | 【危険物取扱者免状：有（種類：　　　　　　　　　）・無】 | | | | | | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理 | | |  | | | | | | |
| その他必要事項 | | |  | | | | | | |
| ※　受　付　欄 | | | ※　経　過　欄 | | | ※　手　数　料　欄 | | | |
|  | | | 承認年月日  承認番号 | | |  | | | |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

３　案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。

　　　４　※印の欄は、記入しないこと。

**記載要領**

**［危険物仮貯蔵・仮取扱申請書記入要領］**

1．仮貯蔵、仮取扱のいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で抹消する。

2．申請日（申請書提出日）を記入する。

3．あて先は、「仁淀消防組合 消防長」と記入する。

4．「申請者」欄は、申請者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。

5．「危険物の所有者、管理者又は占有者」欄は仮貯蔵、仮取扱いをする危険物の所有者、管理者又は占有者について記入する。

「仮貯蔵・仮取扱い場所」欄は、仮貯蔵、仮取扱いをする所在地等を記入する。

「危険物の類、品名及び最大数量」欄は、法別表に定める類、品名、仮貯蔵・仮取扱いをする最大数量を記入する。品名が多いときは、その品名を別紙として添付する。

6. 「仮貯蔵・取扱いの方法」欄は仮貯蔵取扱い方法を記入する。

7．「仮貯蔵仮取扱の期間」欄は、年月日を記入するが、その期間は１０日以内である。

8．「管理の状況」欄は、現場周辺に設ける柵等の概要及び設置する消火設備や巡視状況を記入する。

9．「現場管理責任者」欄は、現場管理責任者について記入し、危険物取扱者の資格を取得している場合は、有資格者の免状の写しを添付する。

10.「仮貯蔵・取扱いの理由及び期間経過後の処理」欄は、期間経過後の処理を簡記する。

11.「その他必要な事項」欄は、その他必要事項を記入する。